

# とっどりの元気づくりをすすめる とっとり県民活動活性化で<sup>て</sup>と<sup>り</sup> センターつうしん



第37号  
2023.12.8  
発行

## 高校生や大学生による地域での取り組み紹介

今年度もセンターが高校生や大学生の皆さんと一緒にプロジェクトに取り組んだり、活動状況の取材をしました。その一部をご紹介します。

### 大学生によるミニプロボノ



鳥取大学地域学部コミュニティ創造支援論(菰田レエ也先生)の授業において、大学生のみなさんが「プロボノ」を体験する「大学生によるミニプロボノ」を実施しました。この取り組みは大学生のみなさんに「とっとりプロボノ」を通じて、県内のNPO法人等の非営利団体の活動を知ってもらい、また大学生の視点から団体の魅力を発見してもらうことを目的としています。協力いただいた団体からは「大学生から見た団体(NPO法人)のイメージが、自分たちが発信しているものと大きく違う」といった気づきのコメントもいただきました。



プロボノとは？

→社会人や学生が、仕事や勉学、趣味などで培ったスキルや経験を活かすボランティア活動

### 「青谷ごみ当番」がうみぼす甲子園の審査員特別賞を受賞！



情報誌第19号に掲載した鳥取県立青谷高等学校「青谷ごみ当番」が「うみぼす甲子園2023」審査員特別賞の「ソーシャルアクション賞」を受賞しました。青谷ごみ当番は学校での授業をきっかけに海の環境保全に興味をもった生徒さん達で立ち上げた団体です。うみぼす甲子園では予選を通過し全国の代表14チームに選ばれ、11月に東京で開催された決勝大会に出場しました。プレゼンテーションでは鳥取市内の海岸に落ちているごみの種類の調査や地元の小中学生や観光客などに声をかけて海岸でゴミ拾いをした活動について発表し、身近な人を巻き込んで取り組んだことが評価されました。今後も活動を継続するとのことです。



その他にも夏のボランティア体験には多くの高校生が参加し、県内のNPO等でボランティア活動をおこないました。また、高校や大学等で出前授業としてセンター職員が地域づくりやNPOについて学生の皆さんにお話をさせていただきました。

# とっとりプロボノ進捗報告

## 【支援先団体】みんなの食堂ゆるりん運営委員会

<プロジェクト内容> ボランティアが楽しく活動する環境づくりのための課題整理と環境整備の提案

9月から始まったプロジェクトでは、ヒアリングやチームミーティングを重ね、11月に団体へ中間提案を行いました。現在、12月の最終提案に向けて準備中です。

- 9月25日(月)はじめましてミーティング&研修会
- 10月7日(土)キックオフミーティング&ヒアリング①
- 10月22日(日)ヒアリング②
- 11月13日(月)中間提案



## 明治HD株式会社株主優待によるお菓子寄贈プログラム 寄贈団体が決定

### 東部エリア

- ◆ 特定非営利活動法人いちばん星(鳥取市)
- ◆ 特定非営利活動法人つぼみ畑(鳥取市)
- ◆ 特定非営利活動法人因幡万笑の会(鳥取市)
- ◆ 特定非営利活動法人たんぽぽ(八頭町)
- ◆ とっとり震災支援連絡協議会(鳥取市)

### 西部エリア

- ◆ 特定非営利活動法人希望の星(米子市)
- ◆ 特定非営利活動法人おやさポート小窓(米子市)
- ◆ 特定非営利活動法人陽なた(境港市)

### 中部エリア

- ◆ 特定非営利活動法人  
ピアサポートつむぎ(倉吉市)
- ◆ 特定非営利活動法人糸(倉吉市)



## 第39回地域づくり団体全国研修交流会島根大会開催報告

### ご縁でつながる地域づくり～島根から 始まる 新たな物語～

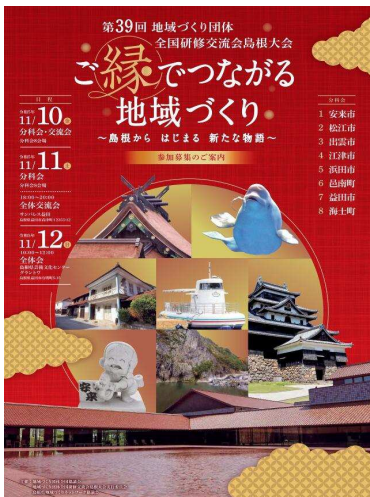
令和5年11月10日(金)～12日(日)の3日間、第39回地域づくり団体全国研修交流会島根大会が島根県内8つの会場で開催されました。全国の地域づくり団体や行政関係者が一堂に会し、自主的・主体的な地域づくりに資する全国レベルの研修や交流を行いました。

#### 【分科会開催地】

安来市、松江市、出雲市、江津市、  
浜田市、邑南市、益田市、海士町

【全体交流会・全体会会場】  
益田市

来年(第40回大会)は宮崎県、  
再来年(第41回大会)は栃木県  
での開催です。



# とりぎん青い鳥基金2023年度上期 助成金贈呈式



NPO法人  
花本美雄文化振興会(琴浦町)



一般社団法人  
倉吉青年会議所(倉吉市)



もりのひととき(鳥取市)



全国キャンブル依存症  
家族の会 鳥取(米子市)



「とりぎん青い鳥基金」は、SDGs(④教育、⑪まちづくり)をテーマとした、当センターとの協働事業です。9月15日(金)に開かれた運営委員会で2023年度上期助成4団体が決定し、各団体の事務所等で助成金の贈呈式を行いました。

## 中国ろうきんNPO寄付システム寄付配分団体募集

この寄付システムは、中国地方の各県でNPOの支援に取り組む5つの中間支援組織と中国労働金庫の協働事業であり、中国労働金庫の普通預金口座を通じて福祉や環境など、活動分野毎にご寄付いただいたお金を、書類審査によって選んだNPOに配分する仕組みです。広く市民とNPOをつなぎ、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。(※NPO法人を対象としたプログラムです。)

- 募集期間:2023年11月30日(木)~12月27日(水)【当日消印有効】
- 配分金額:1法人につき一律5万円
- その他:応募方法等詳細についてはセンターweb サイトをご覧ください。



## あいおいニッセイ同和損保助成プログラム募集

このプログラムは、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社が行う、役職員による任意の募金制度「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ」により集まった寄付金を活用し、NPO等市民活動・地域づくり活動団体を助成する取り組みです。

- 募集期間:2023年12月18日(月)~2024年2月2日(金)【当日消印有効】
- 助成金額:1団体につき一律5万円
- その他:応募方法等詳細についてはセンターweb サイトをご覧ください。

立ちどまらない保険。  
あいおいニッセイ同和損保  
MS&AD INSURANCE GROUP





「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」開催中です

キャンペーン期間:2023年11月20日(月)~12月31日(日)

期間中、対象の店舗で寄付つき商品やサービスを購入することで、鳥取県内の「子ども・子育ての支援」の活動をしている団体を応援できるキャンペーンです。

今年は、県内27の企業・店舗で実施します。  
キャンペーンの詳細は「専用サイト」をご覧ください。



SDGs意見交換会  
「今日からはじめよう、誰でもできるSDGs」

- 開催日時:  
令和6年1月23日(火)14:00~16:00
- 開催方法:オンライン(Zoom)
- 定員:30名(※要事前申し込み)



とっとりSDGsプラットフォーム交流会  
「何から始める?SDGs」

- 開催日時:  
令和6年2月4日(日)14:30~15:50
- 会場:とりぎん文化会館第4会議室
- 定員:30名



中国5県休眠預金等活用コンソーシアム情報



2022年度(2023~2025年度実施分)は、「中国5県における発災時の相互支援体制構築に向けた地域の支援団体育成・強化事業」というテーマで公募を行い、以下の2団体が採択されました。

現在、センターでは鳥取県内の以下の2つの採択団体(実行団体)の伴走支援を行っています。

とっとり震災支援連絡協議会(鳥取市)  
【事業】  
鳥取県における災害支援団体連携強化及び拠点(鳥取県東部)整備事業

認定NPO法人人と動物の共生センター(智頭町)  
【事業】  
中国5県のペットと飼い主の避難を実現する、動物避難所基盤構築事業



中国5県休眠預金等活用  
コンソーシアム  
公式ページ

INFORMATION

鳥取県内のNPO法人数

(令和5年12月8日現在)

県内 NPO法人数	全体	297法人
	内認定法人 (特例認定含む)	9法人
	内条例指定法人	5法人
縦覧中NPO法人数		1法人
解散NPO法人数(清算終了含む)		78法人

とっとりSDGsプラットフォーム  
登録団体数

企業	22団体
NPO・ ボランティア団体	71団体
教育機関	4団体
自治体・公的機関	5団体
個人	16人

《お問合せ先》

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 小林、寺坂、椿、世瀬、上山、野崎、中山、野口、山田、西田  
〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2階 電話 0858-24-6460/ファクシミリ 0858-24-6470  
Eメール info@tottori-katsu.net センターHP http://tottori-katsu.net/

- 東部とっとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部庁舎 1階 東部地域振興事務所内 担当: 谷
- 中部とっとり創生支援センター 電話 0858-26-6460 パープルタウン 2階 活性化センター内 担当: 椿
- 西部とっとり創生支援センター 電話 0859-31-9694 県西部総合事務所 3階 西部振興課内 担当: 池淵